

遅めのお昼ごはんをコンビニに買いに行ったらほとんどなくて、普段なら大きさを売りにしたおにぎり2つとカップ麺を買うのですが、その日は唯一残っていた塩おにぎり2つとカップ麺を買いました。塩おにぎりで充分美味しいのだから、ごはんは海水を入れたらお茶漬けのようにサラサラと食べられて、しかもおいしいのではないかなんて考えてしまった夏バテ気味で思考力が低下している坂です(笑)。天然で家の前に常にあるミネラルも豊富。海水をそのままスープにできればと思ったのですが(笑)。おいしくてお高い塩は人が手間暇を惜しまず重労働のすえようやく完成したもの。原料は同じ海水でもおいしさには訳があるものです。そのようにしてできた塩がごはんの持つふくよかなうまみと合わさってこそ、塩おにぎりはおいしいのです。それは人でも同じ事が言えるのではないのでしょうか。努力をしなかったり何もせずなまけていたら、いい仕事はできません。そして人もひとりだけの力ではできないことも、他人のもしくは道具の力と合わさると何倍もの仕事ができるようになる。塩おにぎりから人生で何が大事か、出会いによって人は何倍も成長することができるかの悟り、語ることができる男、坂です(笑)。このままだと調子にのって難しい事を料理で例え、語ってしまいそうなので今回はこの辺で(笑)。



○坂 拓磨
○39歳 3児の父!

元新入社員!坂(バン)が昼ごはんにまつわる

エピソードを綴る昼だけどバンメシ!のコーナー



復活! わかったら答えを書いてハガキで応募!クイズのコーナー!

7月に入り夏本番?私の周りには早速夏バテになり、食欲が落ちてツライと言っている人が多い中、私は大葉やポン酢をうまく利用してさっぱり食べる工夫をこなし、体重の維持もしくは増加に成功しております。あれ、これっていいことなのでしょうかね?さて、先月号のクイズ「名前を聞くと靴と答えた雨具は?」正解は長靴(ながぐつ)でした。たくさんのご応募ありがとうございます。正解者の中から抽選で四万十市右山天神町I様と黒潮町入野S様の2名様に讃岐の麺々 四季の味工房をプレゼント!おめでとうございます。

ここで今月号のクイズです。「何も悪くないのにすぐに仕事をクビになってしまう虫はなんですか?」答えが分かった方は郵便番号 787-0009 住所 四万十市佐岡 446 ドリーマー中村葬祭館かわら版 7月号 プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で瀬戸内素麺紀行を2名様にプレゼント!ここでヒントです。必要のない方は読まないでください。「クビを言い換えると」「昔はよく桑の葉を食べさせ育てていました」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。夏バテになり食欲を落とし体重を減らしたいのですが、こんなときだけ抜群の応用力をみせる横山奈歩がお届けしました(笑)。

大暑が近づき、一年で最も暑さが厳しく感じられる頃になりました。大暑には「天ぶらを食べる」といって、天ぶらを食するといわれています。七月だけではない、毎月二十三日は天ぶらの日だそうなんです。天ぶらと言えば、はずせないのが、芋天です。(高知県民あるあるですね)でも、えび天もおいしいし、かぼちゃもかき揚げもおいしいです。どの食材を使ってもおいしいのが天ぶらですね。ですがスイカとは食べ合わせが悪いとされているので要注意です。二十三日は夏バテ防止に召し上がってはいかがでしょうか?



○池川 千紗
○入社2年目の新人



重要! 1.もしもの時あわてないように 事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。



2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24時間対応)→担当者と打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。



毎月20日に
新聞折込
しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

遺品整理 について



○兵頭 隆一
○年齢 46歳

相続手続き について



○山本 良一
○年齢 56歳

お葬儀が終わった後にやらなければならないことの一つとして遺品整理があります。遺品整理をすることになるとどうしても人手が必要となりますし、自分勝手に処分すると他の遺族と揉める原因にも。不用品として処分するにしても自治体のルールに沿って処分しないとイケません。また遺品の中には宝飾品や骨董品といった一目で資産価値がありそうなものだけでなく、おもちゃなど傍目には資産価値がなさそうに見えてもマニアの間では高値で取引されるようなものもご紹介します。遺品の数量が少なければ残されたご遺族様だけで行うこともできますが、数量が多い場合や遠方で行き来するのが難しい場合などはご遺族様だけで行うよりは遺品整理業者に依頼したほうが労力の軽減も図れますし、スムーズに済むかもしれません。



私達ドリーマーには提携している遺品整理業者あり、無料で費用の見積もりを取ることができます。ご検討の際はお声がけください。

亡くなった人の財産を生存している人に引き継ぐ為の数多くの手続きを総称して相続手続きといいます。家族(被相続人)が亡くなった後でいつまでと期限が決められて、いくつもの手順を進めなくてはならないので時間と手間かかり、すべてを理解している人は少数だと思います。聞きなれない言葉や法律用語も多く、思った以上に進まず時間がかかるものです。手続きの内容もそれぞれ違い自分の場合はどの手続き、どの書類が必要なかを検討しなくてはなりません。そのうえ相続人が複数いる場合には相続人全員の同意が必要なため話し合いの時間が必要です。自分ひとりで完結することができないことがとても多いです。書類ひとつつくるのにも相続人全員の押印や署名、戸籍の添付などが必要とされるため、ストレスを感じることが少なくないでしょう。ドリーマーでは相続手続きの専門家をご紹介します。ひとりで悩まないでまずはお気軽にお問い合わせください。



この記事を僕が書いているのは7月初旬。6月から雨が多く梅雨明けまでもう少しと思いますが、じめじめしているせいか体が重たいです。ひと雨ごとに暑くなり、夏になって行く季節でもありますが、今年の夏は非常に暑くなりそうな予感がしております。毎年毎年、今年は暑いと言っていますが、年々暑くなってきているのではないのでしょうか。僕はクーラーや扇風機等の機械風があまり好きではないので、いつも家の窓を全開にして過ごしていますが、今年は文明の利器に頼らなければいけないような気がします(笑)。電気代が高騰していて、あまりつけたくないのですが、暑さには勝てないですね。冷房をつけたり消したりとなりそうですが、体を壊さないようにがんばります。

この前、花屋さんで大きなハイビスカスの花が目にとまり、購入しました。3本をねじっている形になっていて、とてもかっこよくて気に入っています。僕は沖縄が好きなので家を沖縄の家みたいにしたと思いシーサーを飾り、沖縄のビールを飲んで雰囲気を楽しんでいます。なかなか沖縄に行く予算も長い休みもないので、せめて気分は沖縄感を味わいたくてハイビスカスも購入した次第です。朝に咲くと次の日には同じ蕾からは咲かないですが、天気の良い日は朝から真っ赤なハイビスカスが咲いて元気をもらっています。夏の間だけの花ですが、大事に育てて来年も再来年もずっと咲いて欲しいなあと思います。先月のかわら版にてプチ一人旅の記事を書いていたのですが、まだ行けてないのでもし旅に行きましたら、次回かわら版にて報告したいと思います。今月も読んでいただきありがとうございます。

新人!小橋がふと感じたことを語る
新コーナー「僕が見る風景と日常」



○趣味はギター